

目標に向けた取組についての自己評価

重点領域 1		学力の向上			
項目	努力指標（教師側）	達成度	成果指標（こども側）	達成度	評価
1	生徒の授業満足度アンケートで全教科 80%以上を達成する。	102%	学びスタンダード定着度テスト、各教科の正答率 90%以上を達成する。	86%	B
2	授業規律を確立する。教員のこうとう学びスタンダード取組み状況を 100%とする。（特に姿勢、家庭学習）	85%	学び方スタンダードの達成度、90%以上を達成する。	88%	B
3	生徒に自信を持たせる。そのために、漢字検定、英語検定、数学検定の年間受験者数 400 名以上にする。	48%	漢字検定、英語検定、数学検定の 3 級以上合格者 100 名以上にする。	52%	B
<p><結果についての分析と改善策></p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の授業満足度は美術、保体などの実技教科は 90%以上であるが、社会、理科は 80%以下である。教員授業参観週間などをとおして、授業改善に努めていく。 生徒が部活動を優先するため、各種検定への受験者が増えない。検定試験の大切さを生徒、保護者にもっとPRし、受験者を増やす方策を実行する。 					

重点領域 2		いじめ・不登校の解消			
項目	努力指標（教師側）	達成度	成果指標（こども側）	達成度	評価
1	学級経営の充実を図るとともに、生徒の居場所づくりに努める。教員の取組み状況 100%にする。	85%	特別活動、部活動満足度、80%以上を達成する。	106%	A
2	生徒理解に努め、不登校生徒の出現率 2%（7名）以内を達成する。	54%	生活ノートの提出率、80%以上を達成する。	65%	B
3	保護者アンケートで困ったとき、相談しやすい雰囲気がある、80%以上を達成する。	96%	いじめの対応や生徒からの相談満足度、80%以上を達成する。	102%	A
<p><結果についての分析と改善策></p> <ul style="list-style-type: none"> 不登校生徒が 13 名いることが、本校の課題である。特に後期から 1 年生が増えた。生活ノートなどを活用して生徒理解に努める。学級に居場所を作るとともに、欠席した場合は早期に対応するようにする。不登校が長期化する場合は、SSWなど外部機関との連携を図る。 生活ノート、アンケート、三者面談などをとおして、生徒の様子、心情の理解に努める。 					

重点領域3		オリンピック・パラリンピック教育の推進			
項目	努力指標（教師側）	達成度	成果指標（こども側）	達成度	評語
1	スーパーアクティブスクールとして、保健体育科を中心として、体力向上の取組みをする。	90%	体力テストで、男女とも全種目、全国、東京都の平均よりも5ポイント上を目指して、運動に取り組む。	44%	C
2	オリンピック・パラリンピックの指導計画に基づいて、全教職員がオリンピック・パラリンピック教育に取り組む。	100%	オリンピック・パラリンピック教育満足度、80%以上を達成する。	74%	B
3	スポーツ・健康教育講演会を年3回実施する。	100%	スポーツ・健康への関心度80%以上を達成する。	66%	B
<p><結果についての分析と改善策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力テストについては全国・東京都より2.2ポイント上回っている。5ポイント上という設定が厳しかった。 ・校内駅伝大会、昼休みバスケットボール大会の取組みは生徒も関心を持っている。来年度は参加者を増やしていく。 ・オリンピック・パラリンピック教育ではパラスポーツの理解に努めた。 					

重点領域4		地域との連携			
項目	努力指標（教師側）	達成度	成果指標（こども側）	達成度	評語
1	学校支援地域本部と生徒会を中心に、地域活動（冬木町盆踊り、仙台掘川遊歩道清掃）に参加する。	85%	生徒の地域活動への参加率80%以上を達成する。	75%	B
2	開校70周年を記念し、卒業生のお話を聞く会を開催し、深川二中への誇りを育てる取組みをする。	100%	深川二中に入学してよかった生徒を90%以上にする。	100%	A
3	学校からの情報を随時、ホームページなどに掲載する。	80%	ホームページなどへの満足度を、80%以上を達成する。	53%	B
<p><結果についての分析と改善策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・開校70周年の年であり、式典などとおして、地域との連携を深めることができた。 ・学校支援地域本部と学校との連携を盆踊り、清掃活動だけでなく、学習支援や部活動支援などに広げていくことを検討する必要がある。 ・ホームページは区教育委員会がシステムを改善し、更新がしやすくなった。ホームページへの関心を高めていくようにする。 					

- 【評語】 成果指標（こども側）の達成度に応じて決定する。
- A：90%以上（目標達成とみなし、次年度は新たな目標を設定する）
 - B：50%以上90%未満
 - C：50%未満（目標や努力指標等を見直す）